

# Infinity

～ 保護者会まとめ & クラス目標決定 ～

○保護者会内容まとめ ※講演会の内容は冊子にまとめて配布しています。資料をご確認ください。

【教頭より】

1・2 年生では、それぞれ 7 月に保護者会をして、3 者面談も 7・8 月にさせていただきました。この 2 年間でご家庭でも進路について考えを深めてきたことと思います。

昨春の卒業生の進路状況として、4 年制大学進学が約 70%、短期大学進学が約 8%、専門学校・大学校進学が約 18%、就職が約 2%であり、本校は多様な進路に対応できる体制を整え、教職員が生徒一人ひとりに寄り添い指導しています。

これから就職試験が 9 月に始まり、専門学校・大学の推薦入試が 2 学期から 3 月にかけて行われます。受験を通して生徒は学力や持続力など様々な力をさらに伸ばし、成長します。保護者の皆様には、生徒が「やりきった」と思えるよう支えていただきたいと思います。残り 9 か月、生徒一人ひとりの希望進路実現に向け教職員一同尽力いたしますので、ご協力をお願いいたします。

【学年団紹介 & 主任より】

3 年目ともなると、職員の名前と顔が一致している方も多いかと思いますが、新しく迎えた職員もいますので、改めて紹介させていただきました。また、受験において大切な内容を、それぞれの立場から話しをさせていただきました。以下、ご確認ください。

私からは、自己実現（進路実現）についての話をして挨拶とさせていただきました。自己実現に決まった正解はありません。ただ、後悔だけはしてほしくないと思っています。高校における進路選択は人生における一大イベントと言っても過言ではないでしょう。そんなイベントで、お子様の大きな決断を見守る我々大人の役目は重要です。関心を持ち、根気よく向き合っただけが大切だと思います。高校を卒業したら大人（18 歳）になり、きっと関わり方も変化していくと思います。子どもとして一大イベントに関わってあげることができるのはこれが最後です。ぜひ、後悔させないように一緒にサポートしていきましょう!! 今年度も何卒よろしくお祈りいたします。

【キャリア支援部長より】

保護者会資料に掲載しているので割愛します。欠席されたご家庭には資料を配布しましたので、ご確認ください。

【学年キャリア支援係より】

学年キャリア支援係より、進路関連について話をさせていただきました。（以下内容）

新学期最初に学年集会でお子様にお話したことを、改めて保護者の皆様にもお伝えさせていただきました。とくに強調して伝えたのが、「指示を聞く」、「報告・相談・連絡の徹底」、「期日を守る」、この 3 つをきちんとするということです。それは何も受験の時だけではなく、むしろ普段から徹底することが重要だと伝えてあります。普段できないことは、受験の時もできないからです。受験で失敗してきたほとんどが、まず普段からこういったことがきちんとできない者です。また、生徒と保護者が普段からやりとりが少ない場合も、やはり連携ミスが生まれてしまいます。受験に関してはとくに職員・生徒・保護者の連携が大切です。受験に集中させてあげるためには、出願に至るまでの作業をなるべくスムーズにしていくことも重要なことです。とくに、「全て子どもに任せている」や「全て親がする」は、やめてください。必ず本人と保護者で確認し、不明な点は担任に確認をしてください。ネット出願など、受験の多様化にしっかり対応していくために、何卒ご協力をお願いいたします。

最後に、修学旅行の担当をさせていただいた立場から少し。修学旅行は本当に素晴らしいものになりました。ひとえに、日頃からのお子様の体調管理はじめ、ご家庭でのご指導など、保護者の皆さまのサポートのおかげです。改めて感謝申し上げます。こういった意味でも、やはり学年皆が一つになるためには、学校とご家庭との連携が必要不可欠だと思っています。また、こういった素晴らしい力を 45 回生が受験を通して発揮できるよう今後ともご協力をお願いします。我々職員は全力でサポートさせていただきます。一緒に進路実現を目指しましょう!!

## 【学年生徒支援係より】

学年支援係より、生活面から3つの話をさせていただきました。(以下内容)

文化祭(西高祭)では、3年生は舞台発表です。新クラス発足後すぐに文化委員会があり文化祭に向けて動き出しました。文化祭あるあるですが、どのクラスもなかなか意見がまとまらない。人それぞれ「やりたい・やりたくない」などがあり、そんな中で意見をまとめるという作業は難しく、意見をぶつけ合うことが苦手なため、どうしても安易な思考になりがちです。とくに「やりたくない」という消極的な選択はさせたくないという想いがあります。そして、こういった場面における選択は、「自分で決める」ということが大事だと思います。これは受験でも同じことを言えますが、見守りながらときに話をしながら進めていきたいと思います。

45回生には、「学校生活を大切にしましょう」ということを言い続けてきました。試合のときだけトレーニングする、受験のときだけ勉強する、こういうのは効果がないから普段から習慣的に取り組みましょう、というような意味です。もちろん勉強は受験のために必要です。しかし、受験のためにだけに勉強するというマインドになってしまうと、すべてが受験中心となり、学校生活すらおろそかにしていく傾向が出てきます。受験のために大切な何かを見失ってしまえば本末転倒です。受験を通して何を学ぶか、これが大切なことです。受験シーズンのあるあるですが、「受験前日なので欠席します。」という欠席連絡が入ることがあります。受験前だからこそ学校に来てください。前日に家で勉強したところで何にもなりませんし、生活のリズムが崩れるだけです。学校に来て仲の良い友だちと過ごした方が精神衛生的にも良いと思います。

本校では、アルバイトは必要な場合のみ許可をしています。受験が終わるとアルバイトをしたいと言う人がいますが、本当に必要なのかを良く考えてさせていただければと思います。進学先では何の力が必要なのか。中には検定試験や資格取得などは、この先のキャリアに有利になるようなものもたくさんあります。何より、高校生のうちにしかできないことをしてほしい。卒業間際になってくると、いつもの昼休みや、いつもの授業でさえ「これで最後かあ〜」と名残惜しくなるものです。そんなあたりまえの学校生活を最後まで楽しんでほしいと思います。

## ○クラス目標が決まりました

4/25(金)に委員長会議をしました。クラス目標が決まりました。委員長を中心にクラス目標を達成しましょう!

### 1組「1組万博」

私たちの願いや頑張りたいこと(数学、最高、思い出、卒業、合格)を、ミyakミyakに書いて、キャラクターを作ってみました。名前は「mathmath」。由来は、万博はそれぞれの分野において最高傑作を集結させているように、1組のクラスメイトそれぞれが最高傑作になって卒業の舞台に出たいという意味を込めて「mathmath」にしました。

2組「(ひろ)広い視野を持って(お)穏やかに(か)カッコイイ(な)ナンバーワンの(お)思いやりのある(こ)高校生活最高のクラスにしよう!」※ひろおかなおこであいうえお作文 受験というハードルを皆で越えて、高校生活を最後まで楽しみたいです。

3組「山のようにしっかりと、川のように元気よく」※そして山川のようにスマートに。

山がどっしりとしているように「しっかりと」として、川が流れるように勢いよく「元気よく」過ごしていきたいです。

4組「一致団結 ~最高の思い出を作るために~」

高校生最後のクラスだから、最後の学校行事を一致団結して、今までにない最高のクラスにしたいです!

5組「結ぶ」

1年間、このクラスの個性を尊重し、先生も含めて強く結ばれたらいいなと思い、「結ぶ」にしました。

6組「(や)っぱり最後は笑って卒業!(ま)いにちを大切に(べ)んきょうも思い出も全力で。」※やまべ先生であいうえお作文 高校生活最後の1年なので、勉強も頑張りつつ思い出もたくさんつくって笑顔で卒業したいです!

7組「38人はいつも1つ」

「みんな仲間」という意識を持って、夫々(それぞれ)の進路実現に繋がりたい!!